

平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 静岡県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	静岡がんセンター	2	御前崎市	市立御前崎総合病院	20
-	想定企業会計（静岡県立病院機構）	3	菊川市	菊川市立総合病院	21
静岡市	静岡市立静岡病院	4	森町	公立森町病院	22
静岡市	静岡市立清水病院	5	共立蒲原総合病院組合（事業会計分）	共立蒲原総合病院	23
浜松市	浜松医療センター	6	榛原総合病院組合（事業会計分）	榛原総合病院	24
浜松市	浜松市リハビリテーション病院	7	一部事務組合下田メディカルセンター（事業会計分）	下田メディカルセンター	25
浜松市	浜松市国民健康保険佐久間病院	8	掛川市・袋井市病院企業団	掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター	26
沼津市	市立病院	9			
富士宮市	富士宮市立病院	10			
伊東市	伊東市民病院	11			
島田市	島田市民病院	12			
富士市	中央病院	13			
磐田市	磐田市立総合病院	14			
焼津市	焼津市立総合病院	15			
藤枝市	藤枝市立総合病院	16			
袋井市	袋井市民病院	17			
袋井市	聖隷袋井市民病院	18			
湖西市	市立湖西病院	19			

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	
				病院名	静岡がんセンター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	86,665 m ²	指定病院の状況	が	特	
診療科数	37	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	615	89.0	84.6	84.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	615	89.0	84.6	84.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	10.7	11.5

設立団体の状況		
人口(人)	3,700,305	
決算規模(千円)	1,137,270,151	
標準財政規模(千円)	747,215,058	
財政力指数	0.71954	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.5
	将来負担比率(%)	228.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.9
修正医業収支金額(千円)	25,449,829

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	33,018,782			
1 経常収益	33,006,367			
(1) 医業収益	25,576,840			
入院収益	13,050,317			
外来収益	11,538,384			
診療収入計	24,588,701			
その他医業収益	988,139			
(うち他会計負担金)	127,011			
(2) 医業外収益	7,429,527			
(うち国・都道府県補助金)	32,633			
(うち他会計補助・負担金)	6,371,869			
(うち長期前受金戻入)	241,798			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,415			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	33,043,409			
2 経常費用	32,875,479			
(1) 医業費用	29,639,007			
職員給与費	9,812,198	38.4	56.1	50.8
材料費	9,862,343	38.6	23.9	27.3
(うち薬品費)	7,593,669	29.7	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,268,674	8.9	10.9	12.6
減価償却費	3,343,301	13.1	9.3	8.6
経費	6,136,586	24.0	23.1	20.7
(うち委託料)	3,567,267	13.9	11.1	11.4
研究研修費	463,715			
資産減耗費	20,864			
(2) 医業外費用	3,236,472			
(うち支払利息)	698,168	2.7	1.8	1.6
(3) 特別損失	167,930			
損益				
経常損益	130,888			
純損益	-24,627			
累積欠損金	3,277,400			
経常収支比率	100.4		97.9	99.3
医業収支比率	86.3		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.7		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	25.4		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	19.7		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	80.6		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	75,583,552
1 固定資産	60,151,927
(1) 有形固定資産	54,279,578
(2) 無形固定資産	357,076
(3) 投資その他の資産	5,515,273
2 流動資産	15,431,625
(1) 現金及び預金	10,617,911
(2) 未収金及び未収収益	4,323,811
(3) 貸倒引当金()	111,885
(4) 貯蔵品	437,397
3 繰延資産	-
負債合計	67,721,444
1 固定負債	57,644,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,226,808
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,412,163
(7) リース債務	5,242
2 流動負債	7,409,184
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,082,445
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	621,468
(6) リース債務	4,763
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,427,100
(9) 前受金及び前受収益	36,000
3 繰延収益	2,668,047
(1) 長期前受金	5,733,200
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,065,153
資本合計	7,862,108
1 資本金	10,683,905
2 剰余金	-2,821,797
(1) 資本金剰余金	455,603
(2) 利益剰余金	-3,277,400
負債・資本合計	75,583,552
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,496,741	6,498,880
資本勘定繰入	1,466,728	162,979
計	7,963,469	6,661,859

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	静岡県
		市町村・組合名	
		病院名	想定企業会計(静岡県立病院機構)
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	3,700,305	
決算規模(千円)	1,137,270,151	
標準財政規模(千円)	747,215,058	
財政力指数	0.71954	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.5
	将来負担比率(%)	228.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	266,780			
1 経常収益	266,780			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	266,780			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	266,780			
2 経常費用	266,780			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	50.8
材料費	-	-	23.9	27.3
(うち薬品費)	-	-	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.6
減価償却費	-	-	9.3	8.6
経費	-	-	23.1	20.7
(うち委託料)	-	-	11.1	11.4
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	266,780			
(うち支払利息)	266,780	-	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	99.3
医業収支比率	-		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	90.0

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	静岡市
	病院名	静岡市立静岡病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	93.2	95.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	92.1	93.8
平均在院日数(一般病床のみ)		-	12.5	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	704,989	
決算規模(千円)	277,023,202	
標準財政規模(千円)	163,647,048	
財政力指数	0.92	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	46.4

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	93,000			
1 経常収益	93,000			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	93,000			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	93,000			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	93,000			
2 経常費用	93,000			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	50.8
材料費	-	-	23.9	27.3
(うち薬品費)	-	-	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.6
減価償却費	-	-	9.3	8.6
経費	-	-	23.1	20.7
(うち委託料)	-	-	11.1	11.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	93,000			
(うち支払利息)	93,000	-	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	99.3
医業収支比率	-		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	-		85.8	90.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	93,000	93,000
資本勘定繰入	441,000	441,000
計	534,000	534,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	静岡市
	病院名	静岡市立清水病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	475	71.9	68.5	69.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	475	71.9	68.5	69.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	11.7	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	704,989	
決算規模(千円)	277,023,202	
標準財政規模(千円)	163,647,048	
財政力指数	0.92	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	46.4

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,780 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	26	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.2
修正医業収支金額(千円)	8,866,932

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,253,172			
1 経常収益	12,253,172			
(1) 医業収益	9,418,690			
入院収益	6,057,905			
外来収益	2,493,366			
診療収入計	8,551,271			
その他医業収益	867,419			
(うち他会計負担金)	551,758			
(2) 医業外収益	2,834,482			
(うち国・都道府県補助金)	4,213			
(うち他会計補助・負担金)	2,715,014			
(うち長期前受金戻入)	26,125			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,219,174			
2 経常費用	12,219,174			
(1) 医業費用	11,640,872			
職員給与費	5,666,665	60.2	56.1	55.3
材料費	2,256,641	24.0	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,218,208	12.9	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,038,433	11.0	10.9	12.0
減価償却費	768,722	8.2	9.3	8.9
経費	2,885,729	30.6	23.1	19.4
(うち委託料)	1,215,956	12.9	11.1	9.2
研究研修費	56,080			
資産減耗費	7,035			
(2) 医業外費用	578,302			
(うち支払利息)	95,398	1.0	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	33,998			
純損益	33,998			
累積欠損金	1,465,108			
経常収支比率	100.3		97.9	98.4
医業収支比率	80.9		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	26.7		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	34.7		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	26.7		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	73.5		85.8	88.2

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,652,765
1 固定資産	9,764,074
(1) 有形固定資産	9,319,327
(2) 無形固定資産	483
(3) 投資その他の資産	444,264
2 流動資産	2,888,691
(1) 現金及び預金	971,926
(2) 未収金及び未収収益	1,944,431
(3) 貸倒引当金()	113,916
(4) 貯蔵品	78,962
3 繰延資産	-
負債合計	7,963,999
1 固定負債	5,311,147
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,030,679
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	825,315
(7) リース債務	455,153
2 流動負債	2,366,214
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	923,410
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	325,729
(6) リース債務	150,918
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	911,247
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	286,638
(1) 長期前受金	716,102
(2) 長期前受金収益化累計額()	429,464
資本合計	4,688,766
1 資本金	5,980,799
2 剰余金	-1,292,033
(1) 資本剰余金	173,075
(2) 利益剰余金	-1,465,108
負債・資本合計	12,652,765
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,333,700	3,266,772
資本勘定繰入	474,887	29,875
計	1,808,587	3,296,647

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	浜松市
				病院名	浜松医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,580 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	34	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	600	85.5	84.0	87.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	606	84.6	83.2	86.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	13.5	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	797,980	
決算規模(千円)	295,025,747	
標準財政規模(千円)	178,455,666	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,789,419			
1 経常収益	2,784,035			
(1) 医業収益	253,541			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	253,541			
(うち他会計負担金)	253,541			
(2) 医業外収益	2,530,494			
(うち国・都道府県補助金)	78,809			
(うち他会計補助・負担金)	763,022			
(うち長期前受金戻入)	29,325			
(うち資本費繰入収益)	635,514			
(3) 特別利益	5,384			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,612,905			
2 経常費用	2,612,905			
(1) 医業費用	2,226,306			
職員給与費	7,871	3.1	56.1	50.8
材料費	-	-	23.9	27.3
(うち薬品費)	-	-	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.6
減価償却費	1,025,655	404.5	9.3	8.6
経費	968,953	382.2	23.1	20.7
(うち委託料)	920,105	362.9	11.1	11.4
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	223,827	-	-	-
(2) 医業外費用	386,599	-	-	-
(うち支払利息)	375,466	148.1	1.8	1.6
(3) 特別損失	-	-	-	-
損益				
経常損益	171,130			
純損益	176,514			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.5		97.9	99.3
医業収支比率	11.4		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	36.5		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	400.9		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	36.4		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	67.6		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,307,123
1 固定資産	27,853,965
(1) 有形固定資産	27,054,216
(2) 無形固定資産	7,264
(3) 投資その他の資産	792,485
2 流動資産	3,453,158
(1) 現金及び預金	2,459,017
(2) 未収金及び未収収益	983,223
(3) 貸倒引当金()	976
(4) 貯蔵品	11,894
3 繰延資産	-
負債合計	20,755,733
1 固定負債	17,464,044
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,269,701
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	194,343
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,052,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,323,270
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,483
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	679,755
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,239,330
(1) 長期前受金	2,413,358
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,174,028
資本合計	10,551,390
1 資本金	3,639,993
2 剰余金	6,911,397
(1) 資本金剰余金	3,743,430
(2) 利益剰余金	3,167,967
負債・資本合計	31,307,123
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	593,563	1,016,563
資本勘定繰入	635,514	635,514
計	1,229,077	1,652,077

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	浜松市
				病院名	浜松市リハビリテーション病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,397 m ²	指定病院の状況			
診療科数	4	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	180	94.4	89.0	73.7
療養	45	97.0	94.7	94.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	225	94.9	90.1	77.9
平均在院日数(一般病床のみ)		48.1	50.2	45.1

設立団体の状況		
人口(人)	797,980	
決算規模(千円)	295,025,747	
標準財政規模(千円)	178,455,666	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,422,472			
1 経常収益	3,422,472			
(1) 医業収益	3,045,731			
入院収益	2,631,178			
外来収益	318,071			
診療収入計	2,949,249			
その他医業収益	96,482			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	376,741			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	272,171			
(うち長期前受金戻入)	66,038			
(うち資本費繰入収益)	37,628			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,491,909			
2 経常費用	3,484,471			
(1) 医業費用	3,403,126			
職員給与費	7,695	0.3	56.1	59.8
材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
減価償却費	310,476	10.2	9.3	9.9
経費	3,084,499	101.3	23.1	27.5
(うち委託料)	3,063,573	100.6	11.1	11.8
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	456	-	-	-
(2) 医業外費用	81,345	-	-	-
(うち支払利息)	81,160	2.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	7,438	-	-	-
損益				
経常損益	-61,999			
純損益	-69,437			
累積欠損金	184,967			
経常収支比率	98.2		97.9	95.3
医業収支比率	89.5		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	90.4		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,307,123
1 固定資産	27,853,965
(1) 有形固定資産	27,054,216
(2) 無形固定資産	7,264
(3) 投資その他の資産	792,485
2 流動資産	3,453,158
(1) 現金及び預金	2,459,017
(2) 未収金及び未収収益	983,223
(3) 貸倒引当金()	976
(4) 貯蔵品	11,894
3 繰延資産	-
負債合計	20,755,733
1 固定負債	17,464,044
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,269,701
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	194,343
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,052,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,323,270
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,483
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	679,755
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,239,330
(1) 長期前受金	2,413,358
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,174,028
資本合計	10,551,390
1 資本金	3,639,993
2 剰余金	6,911,397
(1) 資本金剰余金	3,743,430
(2) 利益剰余金	3,167,967
負債・資本合計	31,307,123
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.5
修正医業収支金額(千円)	3,045,731

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	301,909	272,171
資本勘定繰入	105,081	105,081
計	406,990	377,252

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	浜松市
	病院名	浜松市国民健康保険佐久間病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,517 m ²	指定病院の状況	救 感 へ
診療科数	7	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	36	93.2	100.6	91.3
療養	20	76.9	86.1	85.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	60	81.5	89.0	83.1
平均在院日数(一般病床のみ)		22.6	25.2	22.4

設立団体の状況		
人口(人)	797,980	
決算規模(千円)	295,025,747	
標準財政規模(千円)	178,455,666	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.8
修正医業収支金額(千円)	668,546

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,244,198			
1 経常収益	1,242,636			
(1) 医業収益	709,931			
入院収益	370,789			
外来収益	261,011			
診療収入計	631,800			
その他医業収益	78,131			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	532,705			
(うち国・都道府県補助金)	389			
(うち他会計補助・負担金)	490,444			
(うち長期前受金戻入)	18,645			
(うち資本費繰入収益)	19,174			
(3) 特別利益	1,562			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,244,121			
2 経常費用	1,236,766			
(1) 医業費用	1,198,729			
職員給与費	759,487	107.0	56.1	68.5
材料費	159,241	22.4	23.9	17.7
(うち薬品費)	112,401	15.8	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,339	4.8	10.9	5.7
減価償却費	50,951	7.2	9.3	12.1
経費	225,355	31.7	23.1	32.0
(うち委託料)	99,785	14.1	11.1	12.2
研究研修費	1,939			
資産減耗費	1,756			
(2) 医業外費用	38,037			
(うち支払利息)	8,336	1.2	1.8	2.3
(3) 特別損失	7,355			
損益	経常損益	5,870		
	純損益	77		
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.5		97.9	98.1
医業収支比率	59.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	42.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	74.9		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	42.7		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	57.5		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,307,123
1 固定資産	27,853,965
(1) 有形固定資産	27,054,216
(2) 無形固定資産	7,264
(3) 投資その他の資産	792,485
2 流動資産	3,453,158
(1) 現金及び預金	2,459,017
(2) 未収金及び未収収益	983,223
(3) 貸倒引当金()	976
(4) 貯蔵品	11,894
3 繰延資産	-
負債合計	20,755,733
1 固定負債	17,464,044
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,269,701
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	194,343
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,052,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,323,270
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,483
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	679,755
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,239,330
(1) 長期前受金	2,413,358
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,174,028
資本合計	10,551,390
1 資本金	3,639,993
2 剰余金	6,911,397
(1) 資本金剰余金	3,743,430
(2) 利益剰余金	3,167,967
負債・資本合計	31,307,123
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	237,333	531,829
資本勘定繰入	26,579	28,019
計	263,912	559,848

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	沼津市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	45,309 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	24	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	426	65.6	55.8	60.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	426	65.6	55.8	60.3
平均在院日数（一般病床のみ）		12.4	12.5	12.9

設立団体の状況		
人口（人）	195,633	
決算規模（千円）	70,559,201	
標準財政規模（千円）	40,910,918	
財政力指数	0.96	
経常収支比率（%）	85.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	4.4
	将来負担比率（%）	31.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	85.5
修正医業収支金額（千円）	9,243,465

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,057,327			
1 経常収益	11,057,327			
(1) 医業収益	10,321,360			
入院収益	5,890,142			
外来収益	3,210,546			
診療収入計	9,100,688			
その他医業収益	1,220,672			
(うち他会計負担金)	1,077,895			
(2) 医業外収益	735,967			
(うち国・都道府県補助金)	26,714			
(うち他会計補助・負担金)	522,105			
(うち長期前受金戻入)	82,625			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,284,043			
2 経常費用	11,284,043			
(1) 医業費用	10,813,266			
職員給与費	4,945,944	47.9	56.1	55.3
材料費	3,120,311	30.2	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,854,011	18.0	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,261,772	12.2	10.9	12.0
減価償却費	589,676	5.7	9.3	8.9
経費	2,102,527	20.4	23.1	19.4
(うち委託料)	1,093,589	10.6	11.1	9.2
研究研修費	30,137			
資産減耗費	24,671			
(2) 医業外費用	470,777			
(うち支払利息)	36,729	0.4	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-226,716			
純損益	-226,716			
累積欠損金	5,484,289			
経常収支比率	98.0		97.9	98.4
医業収支比率	95.5		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.5		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	14.5		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	83.8		85.8	88.2

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,240,422
1 固定資産	9,583,117
(1) 有形固定資産	9,422,288
(2) 無形固定資産	150,269
(3) 投資その他の資産	10,560
2 流動資産	1,657,305
(1) 現金及び預金	15,475
(2) 未収金及び未収収益	1,621,900
(3) 貸倒引当金（ ）	24,132
(4) 貯蔵品	21,584
3 繰延資産	-
負債合計	7,645,819
1 固定負債	4,520,261
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,529,340
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,990,921
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,641,917
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	731,540
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	254,186
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	400,000
(8) 未払金及び未払費用	1,213,433
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	483,641
(1) 長期前受金	1,131,709
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	648,068
資本合計	3,594,603
1 資本金	9,078,892
2 剰余金	-5,484,289
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-5,484,289
負債・資本合計	11,240,422
不良債務	253,072
実質資金不足額	253,072
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,100,000	1,600,000
資本勘定繰入	-	450,000
計	1,100,000	2,050,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	253,072	2.5
27年度	87,593	0.8
26年度	362,564	3.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	53.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	富士宮市
	病院名	富士宮市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,381 m ²	指定病院の状況	救臨 災地
診療科数	14	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	350	72.2	70.0	68.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	72.2	70.0	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	10.7	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	130,770	
決算規模(千円)	44,173,507	
標準財政規模(千円)	26,050,868	
財政力指数	0.92	
経常収支比率(%)	86.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.1
	将来負担比率(%)	18.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.7
修正医業収支金額(千円)	7,919,261

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,806,774			
1 経常収益	8,806,774			
(1) 医業収益	8,201,196			
入院収益	4,737,514			
外来収益	3,052,283			
診療収入計	7,789,797			
その他医業収益	411,399			
(うち他会計負担金)	281,935			
(2) 医業外収益	605,578			
(うち国・都道府県補助金)	8,897			
(うち他会計補助・負担金)	529,493			
(うち長期前受金戻入)	6,091			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,416,212			
2 経常費用	9,414,772			
(1) 医業費用	9,030,116			
職員給与費	4,675,067	57.0	56.1	56.5
材料費	2,560,635	31.2	23.9	24.1
(うち薬品費)	1,807,591	22.0	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	752,612	9.2	10.9	11.4
減価償却費	580,803	7.1	9.3	9.1
経費	1,174,671	14.3	23.1	21.6
(うち委託料)	680,464	8.3	11.1	10.6
研究研修費	25,651			
資産減耗費	13,289			
(2) 医業外費用	384,656			
(うち支払利息)	196	-	1.8	2.0
(3) 特別損失	1,440			
損益				
経常損益	-607,998			
純損益	-609,438			
累積欠損金	1,852,087			
経常収支比率	93.5		97.9	96.7
医業収支比率	90.8		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.2		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	84.9		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,019,993
1 固定資産	7,393,934
(1) 有形固定資産	7,305,422
(2) 無形固定資産	2,652
(3) 投資その他の資産	85,860
2 流動資産	3,626,059
(1) 現金及び預金	2,318,169
(2) 未収金及び未収収益	1,279,089
(3) 貸倒引当金()	10,428
(4) 貯蔵品	30,850
3 繰延資産	-
負債合計	1,830,815
1 固定負債	741,193
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	406,619
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	334,574
(7) リース債務	-
2 流動負債	964,721
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	39,481
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	267,158
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	619,801
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	124,901
(1) 長期前受金	272,558
(2) 長期前受金収益化累計額()	147,657
資本合計	9,189,178
1 資本金	10,468,400
2 剰余金	-1,279,222
(1) 資本金剰余金	313,712
(2) 利益剰余金	-1,592,934
負債・資本合計	11,019,993
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	811,428	811,428
資本勘定繰入	88,572	88,572
計	900,000	900,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	伊東市
	病院名	伊東市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	250	81.7	81.0	79.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	81.7	81.0	79.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	16.4	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	68,345	
決算規模(千円)	27,071,345	
標準財政規模(千円)	15,230,386	
財政力指数	0.76	
経常収支比率(%)	83.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.0
	将来負担比率(%)	15.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,628 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	19	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	373,621			
1 経常収益	373,621			
(1) 医業収益	55,000			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	55,000			
(うち他会計負担金)	55,000			
(2) 医業外収益	318,621			
(うち国・都道府県補助金)	9,821			
(うち他会計補助・負担金)	187,655			
(うち長期前受金戻入)	14,352			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	436,893			
2 経常費用	436,893			
(1) 医業費用	375,506			
職員給与費	13,102	23.8	56.1	59.8
材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
減価償却費	242,250	440.5	9.3	9.9
経費	116,574	212.0	23.1	27.5
(うち委託料)	109,484	199.1	11.1	11.8
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	3,580	-	-	-
(2) 医業外費用	61,387			
(うち支払利息)	61,387	111.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-63,272			
純損益	-63,272			
累積欠損金	1,066,021			
経常収支比率	85.5		97.9	95.3
医業収支比率	14.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	64.9		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	441.2		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	64.9		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	30.0		85.8	82.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,890,463
1 固定資産	5,906,369
(1) 有形固定資産	5,625,952
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	280,417
2 流動資産	984,094
(1) 現金及び預金	963,758
(2) 未収金及び未収収益	753
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,575,143
1 固定負債	3,847,495
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,847,495
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	171,739
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	152,622
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,137
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,937
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	555,909
(1) 長期前受金	613,315
(2) 長期前受金収益化累計額()	57,406
資本合計	2,315,320
1 資本金	3,120,781
2 剰余金	-805,461
(1) 資本剰余金	260,560
(2) 利益剰余金	-1,066,021
負債・資本合計	6,890,463
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	86,085	242,655
資本勘定繰入	87,345	87,345
計	173,430	330,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1938.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	島田市
	病院名	島田市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一 般	467	85.4	83.9	85.3
療 養	35	72.9	70.2	80.1
結 核	8	17.5	22.9	17.2
精 神	20	-	-	-
感 染 症	6	-	-	-
計	536	79.4	78.0	79.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	14.4	14.8

設立団体の状況		
人 口 (人)	98,112	
決 算 規 模 (千円)	35,915,979	
標 準 財 政 規 模 (千円)	21,742,635	
財 政 力 指 数	0.76	
経 常 収 支 比 率 (%)	89.9	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.8
	将来負担比率 (%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,949 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪
診療科数	22	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	97.7
修正医業収支金額 (千円)	12,107,258

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	12,938,160			
1 経 常 収 益	12,938,160			
(1) 医 業 収 益	12,195,438			
入 院 収 益	7,371,804			
外 来 収 益	4,338,519			
診 療 収 入 計	11,710,323			
そ の 他 医 業 収 益	485,115			
(うち他会計負担金)	88,180			
(2) 医 業 外 収 益	742,722			
(うち国・都道府県補助金)	18,035			
(うち他会計補助・負担金)	490,433			
(うち長期前受金戻入)	22,598			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	13,083,339			
2 経 常 費 用	13,083,339			
(1) 医 業 費 用	12,390,217			
職 員 給 与 費	6,677,827	54.8	56.1	50.8
材 料 費	3,317,751	27.2	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,087,230	17.1	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,228,358	10.1	10.9	12.6
減 価 償 却 費	648,161	5.3	9.3	8.6
経 費	1,681,064	13.8	23.1	20.7
(うち委託料)	901,667	7.4	11.1	11.4
研 究 研 修 費	54,077			
資 産 減 耗 費	11,337			
(2) 医 業 外 費 用	693,122			
(うち支払利息)	25,463	0.2	1.8	1.6
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-145,179			
純 損 益	-145,179			
累 積 欠 損 金	6,594,820			
経 常 収 支 比 率	98.9		97.9	99.3
医 業 収 支 比 率	98.4		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	4.7		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	4.5		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	94.5		85.8	90.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	16,786,659
1 固 定 資 産	10,420,855
(1) 有 形 固 定 資 産	10,242,607
(2) 無 形 固 定 資 産	4,436
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	173,812
2 流 動 資 産	6,365,804
(1) 現 金 及 び 預 金	3,899,212
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	2,386,859
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	10,507
(4) 貯 蔵 品	85,924
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	7,155,650
1 固 定 負 債	5,405,432
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,176,031
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	3,229,401
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	1,547,728
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	193,169
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	408,476
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	936,330
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	202,490
(1) 長 期 前 受 金	680,798
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	478,308
資 本 合 計	9,631,009
1 資 本 金	16,225,059
2 剰 余 金	-6,594,050
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	-6,594,050
負 債 ・ 資 本 合 計	16,786,659
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	578,613	578,613
資 本 勘 定 繰 入	516,698	516,698
計	1,095,311	1,095,311

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
28 年 度	-	-
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	54.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	富士市
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,812 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
診療科数	22	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	504	88.5	81.1	86.6
療養	-	-	-	-
結核	10	5.9	8.0	9.5
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	520	85.9	78.7	84.1
平均在院日数（一般病床のみ）		12.9	12.0	12.4

設立団体の状況		
人口（人）	248,399	
決算規模（千円）	85,059,821	
標準財政規模（千円）	49,394,758	
財政力指数	0.99	
経常収支比率（%）	84.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	2.5
	将来負担比率（%）	61.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.6
修正医業収支金額（千円）	12,322,320

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,953,447			
1 経常収益	13,953,447			
(1) 医業収益	12,832,723			
入院収益	8,700,001			
外来収益	3,422,984			
診療収入計	12,122,985			
その他医業収益	709,738			
(うち他会計負担金)	510,403			
(2) 医業外収益	1,120,724			
(うち国・都道府県補助金)	37,499			
(うち他会計補助・負担金)	887,151			
(うち長期前受金戻入)	34,987			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,029,621			
2 経常費用	14,029,621			
(1) 医業費用	13,459,359			
職員給与費	7,461,637	58.1	56.1	50.8
材料費	3,427,139	26.7	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,889,315	14.7	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,537,824	12.0	10.9	12.6
減価償却費	511,863	4.0	9.3	8.6
経費	1,999,685	15.6	23.1	20.7
(うち委託料)	1,041,177	8.1	11.1	11.4
研究研修費	49,037			
資産減耗費	9,998			
(2) 医業外費用	570,262			
(うち支払利息)	23,274	0.2	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-76,174			
純損益	-76,174			
累積欠損金	4,441,222			
経常収支比率	99.5		97.9	99.3
医業収支比率	95.3		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.0		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	89.5		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,186,488
1 固定資産	7,963,827
(1) 有形固定資産	7,956,518
(2) 無形固定資産	7,289
(3) 投資その他の資産	20
2 流動資産	3,222,661
(1) 現金及び預金	1,132,996
(2) 未収金及び未収収益	2,071,673
(3) 貸倒引当金（ ）	29,614
(4) 貯蔵品	35,847
3 繰延資産	-
負債合計	8,327,778
1 固定負債	5,637,871
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,367,595
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,270,276
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,347,033
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	754,285
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	424,207
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,115,267
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	342,874
(1) 長期前受金	1,115,056
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	772,182
資本合計	2,858,710
1 資本金	6,687,242
2 剰余金	-3,828,532
(1) 資本剰余金	329,090
(2) 利益剰余金	-4,157,622
負債・資本合計	11,186,488
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,182,196	1,397,554
資本勘定繰入	265,518	265,518
計	1,447,714	1,663,072

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	34.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	磐田市
				病院名	磐田市立総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	42,474 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	498	89.5	90.8	90.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	500	89.1	90.4	90.1
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	13.4	13.8

設立団体の状況		
人口（人）	167,210	
決算規模（千円）	62,037,566	
標準財政規模（千円）	39,430,613	
財政力指数	0.86	
経常収支比率（%）	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.3
	将来負担比率（%）	7.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	94.6
修正医業収支金額（千円）	14,440,015

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,271,614			
1 経常収益	15,259,836			
(1) 医業収益	14,585,283			
入院収益	9,554,653			
外来収益	4,247,685			
診療収入計	13,802,338			
その他医業収益	782,945			
(うち他会計負担金)	145,268			
(2) 医業外収益	674,553			
(うち国・都道府県補助金)	47,828			
(うち他会計補助・負担金)	418,543			
(うち長期前受金戻入)	77,500			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,778			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,172,436			
2 経常費用	16,065,413			
(1) 医業費用	15,256,753			
職員給与費	8,081,239	55.4	56.1	50.8
材料費	2,995,999	20.5	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,726,175	11.8	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,267,762	8.7	10.9	12.6
減価償却費	1,083,632	7.4	9.3	8.6
経費	3,016,535	20.7	23.1	20.7
(うち委託料)	1,685,790	11.6	11.1	11.4
研究研修費	61,548			
資産減耗費	17,800			
(2) 医業外費用	808,660			
(うち支払利息)	309,014	2.1	1.8	1.6
(3) 特別損失	107,023			
損益				
経常損益	-805,577			
純損益	-900,822			
累積欠損金	14,139,109			
経常収支比率	95.0		97.9	99.3
医業収支比率	95.6		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	3.7		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	3.9		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	3.7		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	91.5		85.8	90.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	17,708,925
1 固定資産	14,479,871
(1) 有形固定資産	14,255,647
(2) 無形固定資産	4,647
(3) 投資その他の資産	219,577
2 流動資産	3,229,054
(1) 現金及び預金	821,950
(2) 未収金及び未収収益	2,354,979
(3) 貸倒引当金（ ）	30,981
(4) 貯蔵品	71,021
3 繰延資産	-
負債合計	16,338,379
1 固定負債	12,235,402
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,631,188
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	537,000
(7) リース債務	67,214
2 流動負債	3,164,492
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,313,114
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	448,152
(6) リース債務	88,113
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,315,113
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	938,485
(1) 長期前受金	1,839,474
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	900,989
資本合計	1,370,546
1 資本金	15,509,655
2 剰余金	-14,139,109
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-14,139,109
負債・資本合計	17,708,925
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,215,535	563,811
資本勘定繰入	1,063,171	899,192
計	2,278,706	1,463,003

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	96.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	焼津市
				病院名	焼津市立総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	33,157 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	28	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	471	85.2	89.0	87.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	471	85.2	89.0	87.2
平均在院日数（一般病床のみ）		12.1	12.4	12.5

設立団体の状況		
人口（人）	139,462	
決算規模（千円）	49,469,036	
標準財政規模（千円）	27,317,101	
財政力指数	0.89	
経常収支比率（%）	87.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.1
	将来負担比率（%）	2.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.9
修正医業収支金額（千円）	10,422,574

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,586,342			
1 経常収益	11,586,342			
(1) 医業収益	10,786,400			
入院収益	7,392,679			
外来収益	2,746,677			
診療収入計	10,139,356			
その他医業収益	647,044			
(うち他会計負担金)	363,826			
(2) 医業外収益	799,942			
(うち国・都道府県補助金)	34,548			
(うち他会計補助・負担金)	587,677			
(うち長期前受金戻入)	53,064			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,988,926			
2 経常費用	11,988,926			
(1) 医業費用	11,466,942			
職員給与費	6,569,207	60.9	56.1	55.3
材料費	2,115,920	19.6	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,027,074	9.5	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,016,005	9.4	10.9	12.0
減価償却費	529,564	4.9	9.3	8.9
経費	2,198,063	20.4	23.1	19.4
(うち委託料)	883,213	8.2	11.1	9.2
研究研修費	36,973			
資産減耗費	17,215			
(2) 医業外費用	521,984			
(うち支払利息)	24,308	0.2	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-402,584			
純損益	-402,584			
累積欠損金	7,614,202			
経常収支比率	96.6		97.9	98.4
医業収支比率	94.1		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	88.7		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,505,409
1 固定資産	6,628,450
(1) 有形固定資産	6,252,582
(2) 無形固定資産	9,690
(3) 投資その他の資産	366,178
2 流動資産	4,820,399
(1) 現金及び預金	3,002,106
(2) 未収金及び未収収益	1,774,338
(3) 貸倒引当金（ ）	3,566
(4) 貯蔵品	37,521
3 繰延資産	56,560
負債合計	7,072,447
1 固定負債	4,738,127
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,525,840
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,212,287
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,015,049
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	573,213
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	379,300
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,010,159
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	319,271
(1) 長期前受金	900,722
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	581,451
資本合計	4,432,962
1 資本金	12,047,164
2 剰余金	-7,614,202
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-7,614,202
負債・資本合計	11,505,409
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	856,246	951,503
資本勘定繰入	349,308	349,395
計	1,205,554	1,300,898

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	70.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	藤枝市
	病院名	藤枝市立総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	50,492 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	35	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	564	83.2	83.9	80.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	564	83.2	83.9	80.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	13.5	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	143,605	
決算規模(千円)	49,823,509	
標準財政規模(千円)	27,893,758	
財政力指数	0.87	
経常収支比率(%)	84.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	11.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.4
修正医業収支金額(千円)	14,656,251

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,912,376			
1 経常収益	15,912,376			
(1) 医業収益	15,105,351			
入院収益	9,489,700			
外来収益	4,758,414			
診療収入計	14,248,114			
その他医業収益	857,237			
(うち他会計負担金)	449,100			
(2) 医業外収益	807,025			
(うち国・都道府県補助金)	37,821			
(うち他会計補助・負担金)	619,000			
(うち長期前受金戻入)	64,762			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,303,990			
2 経常費用	16,303,990			
(1) 医業費用	15,203,409			
職員給与費	8,347,885	55.3	56.1	50.8
材料費	3,862,082	25.6	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,417,472	16.0	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,357,204	9.0	10.9	12.6
減価償却費	828,647	5.5	9.3	8.6
経費	2,061,960	13.7	23.1	20.7
(うち委託料)	1,234,168	8.2	11.1	11.4
研究研修費	54,755			
資産減耗費	48,080			
(2) 医業外費用	1,100,581			
(うち支払利息)	400,031	2.6	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-391,614			
純損益	-391,614			
累積欠損金	16,153,465			
経常収支比率	97.6		97.9	99.3
医業収支比率	99.4		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.1		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	6.7		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	91.0		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,501,393
1 固定資産	15,495,831
(1) 有形固定資産	14,841,321
(2) 無形固定資産	8,247
(3) 投資その他の資産	646,263
2 流動資産	2,873,027
(1) 現金及び預金	162,082
(2) 未収金及び未収収益	2,655,339
(3) 貸倒引当金()	13,996
(4) 貯蔵品	65,814
3 繰延資産	132,535
負債合計	18,098,199
1 固定負債	13,564,486
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,564,831
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,820,000
(6) 引当金	2,958,344
(7) リース債務	221,311
2 流動負債	3,542,601
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,293,927
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	40,000
(5) 引当金	468,163
(6) リース債務	85,107
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	1,281,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	991,112
(1) 長期前受金	2,530,160
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,539,048
資本合計	403,194
1 資本金	16,548,263
2 剰余金	-16,145,069
(1) 資本金剰余金	8,396
(2) 利益剰余金	-16,153,465
負債・資本合計	18,501,393
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,325,356	1,068,100
資本勘定繰入	911,900	911,900
計	2,237,256	1,980,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	106.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	袋井市
	病院名	袋井市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	85,789	
決算規模(千円)	32,585,955	
標準財政規模(千円)	18,918,719	
財政力指数	0.87	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	56.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	77.1
材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
減価償却費	-	-	9.3	12.8
経費	-	-	23.1	40.7
(うち委託料)	-	-	11.1	16.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		97.9	96.9
医業収支比率	-		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	-		85.8	65.5

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	袋井市
	病院名	聖隷袋井市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	100	60.9	63.4	65.3
療養	50	74.2	67.2	53.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	65.3	65.3	61.1
平均在院日数(一般病床のみ)		42.0	44.1	45.2

設立団体の状況		
人口(人)	85,789	
決算規模(千円)	32,585,955	
標準財政規模(千円)	18,918,719	
財政力指数	0.87	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	56.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,181 m ²	指定病院の状況	
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.6
修正医業収支金額(千円)	967,390

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,322,207			
1 経常収益	1,322,207			
(1) 医業収益	967,390			
入院収益	821,464			
外来収益	108,986			
診療収入計	930,450			
その他医業収益	36,940			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	354,817			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	313,816			
(うち長期前受金戻入)	9,963			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,309,662			
2 経常費用	1,304,384			
(1) 医業費用	1,296,655			
職員給与費	7,506	0.8	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	69,797	7.2	9.3	10.1
経費	1,219,343	126.0	23.1	30.4
(うち委託料)	15,287	1.6	11.1	12.5
研究研修費	-			
資産減耗費	9			
(2) 医業外費用	7,729			
(うち支払利息)	3,327	0.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	5,278			
損益				
経常損益	17,823			
純損益	12,545			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.4		97.9	96.4
医業収支比率	74.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	23.7		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	32.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	23.7		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	77.3		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,360,181
1 固定資産	1,110,154
(1) 有形固定資産	1,061,208
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	48,946
2 流動資産	250,027
(1) 現金及び預金	94,796
(2) 未収金及び未収収益	155,691
(3) 貸倒引当金()	460
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,182,802
1 固定負債	718,835
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	717,499
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,336
(7) リース債務	-
2 流動負債	215,390
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	119,221
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	610
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	95,559
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	248,577
(1) 長期前受金	296,087
(2) 長期前受金収益化累計額()	47,510
資本合計	177,379
1 資本金	100,000
2 剰余金	77,379
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	77,379
負債・資本合計	1,360,181
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,663	313,816
資本勘定繰入	53,892	25,000
計	55,555	338,816

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	湖西市
	病院名	市立湖西病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,962 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	22	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	200	43.0	40.3	41.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	43.0	40.3	41.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	13.8	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	59,789	
決算規模(千円)	21,237,800	
標準財政規模(千円)	14,442,690	
財政力指数	1.01	
経常収支比率(%)	85.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.9
	将来負担比率(%)	31.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.8
修正医業収支金額(千円)	2,402,342

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,409,553			
1 経常収益	3,409,176			
(1) 医業収益	2,567,690			
入院収益	1,168,601			
外来収益	915,789			
診療収入計	2,084,390			
その他医業収益	483,300			
(うち他会計負担金)	165,348			
(2) 医業外収益	841,486			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	686,498			
(うち長期前受金戻入)	143,528			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	377			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,409,314			
2 経常費用	3,406,548			
(1) 医業費用	3,253,735			
職員給与費	1,515,011	59.0	56.1	59.8
材料費	431,917	16.8	23.9	19.6
(うち薬品費)	215,315	8.4	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	215,974	8.4	10.9	9.1
減価償却費	240,636	9.4	9.3	9.9
経費	1,053,792	41.0	23.1	27.5
(うち委託料)	430,464	16.8	11.1	11.8
研究研修費	5,980			
資産減耗費	6,399			
(2) 医業外費用	152,813			
(うち支払利息)	40,140	1.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	2,766			
損益				
経常損益	2,628			
純損益	239			
累積欠損金	20,205			
経常収支比率	100.1		97.9	95.3
医業収支比率	78.9		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	25.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	33.2		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	25.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	75.1		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,209,987
1 固定資産	3,784,634
(1) 有形固定資産	3,723,840
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	60,794
2 流動資産	425,353
(1) 現金及び預金	97,671
(2) 未収金及び未収収益	301,694
(3) 貸倒引当金()	669
(4) 貯蔵品	22,966
3 繰延資産	-
負債合計	2,373,714
1 固定負債	1,004,210
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	844,510
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	49,437
(7) リース債務	110,263
2 流動負債	680,907
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	329,573
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	112,845
(6) リース債務	36,662
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	198,515
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	688,597
(1) 長期前受金	2,414,254
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,725,657
資本合計	1,836,273
1 資本金	1,622,323
2 剰余金	213,950
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	213,950
負債・資本合計	4,209,987
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	367,439	851,846
資本勘定繰入	210,211	348,154
計	577,650	1,200,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	御前崎市
	病院名	市立御前崎総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,523 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	145	65.5	66.0	70.5
療養	54	90.1	90.2	90.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	72.2	72.6	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		29.2	31.9	33.6

設立団体の状況		
人口(人)	32,578	
決算規模(千円)	16,681,944	
標準財政規模(千円)	9,552,143	
財政力指数	1.00	
経常収支比率(%)	83.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.4
修正医業収支金額(千円)	3,143,557

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,712,442			
1 経常収益	4,712,442			
(1) 医業収益	3,223,657			
入院収益	1,697,011			
外来収益	1,235,018			
診療収入計	2,932,029			
その他医業収益	291,628			
(うち他会計負担金)	80,100			
(2) 医業外収益	1,488,785			
(うち国・都道府県補助金)	216			
(うち他会計補助・負担金)	1,004,200			
(うち長期前受金戻入)	122,984			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,812,731			
2 経常費用	4,793,717			
(1) 医業費用	4,225,911			
職員給与費	2,168,633	67.3	56.1	60.1
材料費	721,404	22.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	519,194	16.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	200,535	6.2	10.9	8.1
減価償却費	378,251	11.7	9.3	10.1
経費	922,324	28.6	23.1	30.4
(うち委託料)	493,095	15.3	11.1	12.5
研究研修費	21,477			
資産減耗費	13,822			
(2) 医業外費用	567,806			
(うち支払利息)	-	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	19,014			
損益				
経常損益	-81,275			
純損益	-100,289			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.3		97.9	96.4
医業収支比率	76.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	23.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	33.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	23.0		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	75.7		85.8	81.4

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,026,913
1 固定資産	4,532,440
(1) 有形固定資産	4,391,026
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	141,414
2 流動資産	1,494,473
(1) 現金及び預金	789,967
(2) 未収金及び未収収益	641,117
(3) 貸倒引当金()	9,000
(4) 貯蔵品	68,141
3 繰延資産	-
負債合計	1,578,633
1 固定負債	50,867
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	50,867
(7) リース債務	-
2 流動負債	338,576
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	143,590
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	174,152
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,189,190
(1) 長期前受金	4,235,104
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,045,914
資本合計	4,448,280
1 資本金	3,979,448
2 剰余金	468,832
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	468,832
負債・資本合計	6,026,913
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	198,600	1,084,300
資本勘定繰入	107,800	319,000
計	306,400	1,403,300

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	菊川市
	病院名	菊川市立総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一 般	202	80.8	81.4	82.4
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	58	54.8	55.2	55.1
感 染 症	-	-	-	-
計	260	75.0	75.5	76.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.9	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	46,763	
決算規模(千円)	18,539,984	
標準財政規模(千円)	11,310,718	
財政力指数	0.75	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	41.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,452 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	15	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収支金額(千円)	4,461,792

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	5,270,760			
1 経 常 収 益	5,270,760			
(1) 医 業 収 益	4,594,578			
入 院 収 益	2,954,084			
外 来 収 益	1,220,576			
診 療 収 入 計	4,174,660			
そ の 他 医 業 収 益	419,918			
(うち他会計負担金)	132,786			
(2) 医 業 外 収 益	676,182			
(うち国・都道府県補助金)	530			
(うち他会計補助・負担金)	565,909			
(うち長期前受金戻入)	64,199			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	5,337,926			
2 経 常 費 用	5,320,046			
(1) 医 業 費 用	4,999,707			
職 員 給 与 費	2,866,248	62.4	56.1	59.8
材 料 費	725,879	15.8	23.9	19.6
(うち薬品費)	299,319	6.5	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	382,773	8.3	10.9	9.1
減 価 償 却 費	304,167	6.6	9.3	9.9
経 理 費	1,055,823	23.0	23.1	27.5
(うち委託料)	614,050	13.4	11.1	11.8
研 究 研 修 費	20,258			
資 産 減 耗 費	27,332			
(2) 医 業 外 費 用	320,339			
(うち支払利息)	115,564	2.5	1.8	1.9
(3) 特 別 損 失	17,880			
損 益				
経 常 損 益	-49,286			
純 損 益	-67,166			
累 積 欠 損 金	3,785,105			
経 常 収 支 比 率	99.1		97.9	95.3
医 業 収 支 比 率	91.9		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	13.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	85.9		85.8	82.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	6,960,464
1 固 定 資 産	6,033,588
(1) 有 形 固 定 資 産	5,854,754
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	178,834
2 流 動 資 産	926,876
(1) 現 金 及 び 預 金	223,426
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	688,587
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	1,663
(4) 貯 蔵 品	16,526
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	6,460,779
1 固 定 負 債	4,814,937
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,752,032
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	61,847
(7) リ ー ス 債 務	1,058
2 流 動 負 債	970,820
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	574,778
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	163,581
(6) リ ー ス 債 務	2,561
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	229,900
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	675,022
(1) 長 期 前 受 金	1,282,097
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	607,075
資 本 合 計	499,685
1 資 本	4,284,790
2 剰 余 金	-3,785,105
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	-3,785,105
負 債 ・ 資 本 合 計	6,960,464
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	553,755	698,695
資本勘定繰入	291,371	232,814
計	845,126	931,509

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年 度	-	-
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	82.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	森町
	病院名	公立森町病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	131	93.3	90.2	87.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	131	93.3	90.2	87.4
平均在院日数(一般病床のみ)		24.3	25.1	21.9

設立団体の状況		
人口(人)	18,528	
決算規模(千円)	7,543,848	
標準財政規模(千円)	4,967,798	
財政力指数	0.61	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	62.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,766 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	13	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.2
修正医業収支金額(千円)	2,435,352

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,903,237			
1 経常収益	2,887,951			
(1) 医業収益	2,449,518			
入院収益	1,608,575			
外来収益	696,217			
診療収入計	2,304,792			
その他医業収益	144,726			
(うち他会計負担金)	14,166			
(2) 医業外収益	438,433			
(うち国・都道府県補助金)	450			
(うち他会計補助・負担金)	316,491			
(うち長期前受金戻入)	27,074			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,286			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,895,062			
2 経常費用	2,886,460			
(1) 医業費用	2,671,200			
職員給与費	1,554,143	63.4	56.1	60.1
材料費	299,415	12.2	23.9	18.1
(うち薬品費)	171,845	7.0	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	127,570	5.2	10.9	8.1
減価償却費	171,777	7.0	9.3	10.1
経費	638,182	26.1	23.1	30.4
(うち委託料)	381,024	15.6	11.1	12.5
研究研修費	6,258			
資産減耗費	1,425			
(2) 医業外費用	215,260			
(うち支払利息)	70,656	2.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	8,602			
損益				
経常損益	1,491			
純損益	8,175			
累積欠損金	3,111,826			
経常収支比率	100.1		97.9	96.4
医業収支比率	91.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.4		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	11.4		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	88.6		85.8	81.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,728,633
1 固定資産	3,227,683
(1) 有形固定資産	3,226,677
(2) 無形固定資産	1,006
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	500,950
(1) 現金及び預金	56,155
(2) 未収金及び未収収益	435,920
(3) 貸倒引当金()	3,995
(4) 貯蔵品	12,870
3 繰延資産	-
負債合計	3,436,906
1 固定負債	2,308,829
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,263,150
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	44,795
(7) リース債務	884
2 流動負債	677,814
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	301,340
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	101,043
(6) リース債務	1,303
(7) 一時借入金	150,000
(8) 未払金及び未払費用	113,542
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	450,263
(1) 長期前受金	712,409
(2) 長期前受金収益化累計額()	262,146
資本合計	291,727
1 資本金	3,403,553
2 剰余金	-3,111,826
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,111,826
負債・資本合計	3,728,633
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	321,620	330,657
資本勘定繰入	179,247	179,343
計	500,867	510,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	127.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	共立蒲原総合病院組合(事業会計分)
	病院名	共立蒲原総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,651 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	175	62.6	63.9	62.5
療養	92	98.3	95.5	90.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	267	74.9	74.7	72.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	15.5	17.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.8
修正医業収支金額(千円)	3,193,803

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,737,023			
1 経常収益	4,737,023			
(1) 医業収益	3,424,989			
入院収益	2,224,251			
外来収益	883,864			
診療収入計	3,108,115			
その他医業収益	316,874			
(うち他会計負担金)	231,186			
(2) 医業外収益	1,312,034			
(うち国・都道府県補助金)	1,348			
(うち他会計補助・負担金)	591,762			
(うち長期前受金戻入)	33,709			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,737,023			
2 経常費用	4,737,023			
(1) 医業費用	4,001,249			
職員給与費	2,689,333	78.5	56.1	59.8
材料費	437,867	12.8	23.9	19.6
(うち薬品費)	179,595	5.2	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	258,272	7.5	10.9	9.1
減価償却費	295,883	8.6	9.3	9.9
経費	547,549	16.0	23.1	27.5
(うち委託料)	298,827	8.7	11.1	11.8
研究研修費	10,064			
資産減耗費	20,553			
(2) 医業外費用	735,774			
(うち支払利息)	68,714	2.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	-		
	純損益	-		
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	95.3
医業収支比率	85.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	17.4		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	24.0		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	17.4		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	82.6		85.8	82.6

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,556,573
1 固定資産	4,818,713
(1) 有形固定資産	4,739,967
(2) 無形固定資産	69,372
(3) 投資その他の資産	9,374
2 流動資産	1,737,860
(1) 現金及び預金	902,255
(2) 未収金及び未収収益	800,525
(3) 貸倒引当金()	1,561
(4) 貯蔵品	30,679
3 繰延資産	-
負債合計	2,571,729
1 固定負債	1,614,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,604,652
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	10,127
2 流動負債	571,546
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	217,273
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	172,170
(6) リース債務	3,629
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	150,169
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	385,404
(1) 長期前受金	1,313,977
(2) 長期前受金収益化累計額()	928,573
資本合計	3,984,844
1 資本金	3,866,315
2 剰余金	118,529
(1) 資本剰余金	35,529
(2) 利益剰余金	83,000
負債・資本合計	6,556,573
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	633,946	822,948
資本勘定繰入	139,402	-
計	773,348	822,948

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	榛原総合病院組合(事業会計分)
	病院名	榛原総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	37,565 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	24	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	355	40.1	39.0	38.0
療養	42	99.4	98.7	97.2
結核	-	-	-	-
精神	53	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	450	40.9	40.0	39.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	14.7	12.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	2.1
修正医業収支金額(千円)	21,979

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,076,756			
1 経常収益	1,076,756			
(1) 医業収益	150,158			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	150,158			
(うち他会計負担金)	128,179			
(2) 医業外収益	926,598			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	729,001			
(うち長期前受金戻入)	60,197			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,350,420			
2 経常費用	1,350,420			
(1) 医業費用	1,062,019			
職員給与費	29,113	19.4	56.1	55.3
材料費	-	-	23.9	25.4
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.0
減価償却費	490,177	326.4	9.3	8.9
経費	538,390	358.5	23.1	19.4
(うち委託料)	56,780	37.8	11.1	9.2
研究研修費	234			
資産減耗費	4,105			
(2) 医業外費用	288,401			
(うち支払利息)	201,043	133.9	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-273,664			
純損益	-273,664			
累積欠損金	12,927,267			
経常収支比率	79.7		97.9	98.4
医業収支比率	14.1		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	79.6		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	570.9		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	79.6		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	16.3		85.8	88.2

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,802,831
1 固定資産	9,481,024
(1) 有形固定資産	9,213,022
(2) 無形固定資産	4,893
(3) 投資その他の資産	263,109
2 流動資産	321,807
(1) 現金及び預金	305,519
(2) 未収金及び未収収益	13,287
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	10,646,920
1 固定負債	9,264,324
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,658,573
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	605,751
2 流動負債	573,782
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	503,063
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,403
(6) リース債務	30,464
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,852
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	808,814
(1) 長期前受金	2,591,352
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,782,538
資本合計	-844,089
1 資本金	12,043,103
2 剰余金	-12,887,192
(1) 資本金剰余金	40,075
(2) 利益剰余金	-12,927,267
負債・資本合計	9,802,831
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	844,089
資本不足額(繰延収益控除後)()	35,275
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	380,598	857,180
資本勘定繰入	322,820	322,820
計	703,418	1,180,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8609.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	一部事務組合下田メディカルセンター(事業会計分)
	病院名	下田メディカルセンター

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,632 m ²	指定病院の状況	救 感 輪
診療科数	16	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	146	57.3	46.2	47.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	0.4	-
計	150	55.8	45.0	45.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	11.6	11.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	370,198			
1 経常収益	370,198			
(1) 医業収益	62,247			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	62,247			
(うち他会計負担金)	62,247			
(2) 医業外収益	307,951			
(うち国・都道府県補助金)	2,190			
(うち他会計補助・負担金)	147,135			
(うち長期前受金戻入)	57,666			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	452,841			
2 経常費用	452,841			
(1) 医業費用	396,986			
職員給与費	17,119	27.5	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	295,527	474.8	9.3	10.1
経費	79,785	128.2	23.1	30.4
(うち委託料)	76,988	123.7	11.1	12.5
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	4,555	-	-	-
(2) 医業外費用	55,855			
(うち支払利息)	46,102	74.1	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-82,643			
純損益	-82,643			
累積欠損金	-			
経常収支比率	81.8		97.9	96.4
医業収支比率	15.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	56.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	336.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	56.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	35.5		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,967,226
1 固定資産	5,571,763
(1) 有形固定資産	5,446,664
(2) 無形固定資産	2,008
(3) 投資その他の資産	123,091
2 流動資産	395,463
(1) 現金及び預金	273,723
(2) 未収金及び未収収益	121,727
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	3,071,155
1 固定負債	2,586,837
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,586,837
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	188,398
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	110,844
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,243
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	75,289
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	295,920
(1) 長期前受金	1,326,070
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,030,150
資本合計	2,896,071
1 資本金	839,456
2 剰余金	2,056,615
(1) 資本剰余金	1,663,827
(2) 利益剰余金	392,788
負債・資本合計	5,967,226
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	109,623	209,382
資本勘定繰入	121,499	56,170
計	231,122	265,552

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	掛川市・袋井市病院企業団
				病院名	掛川市・袋井市病院企業団 立中東遠総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	44,529 m ²	指定病院の状況	救臨感災地		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	496	89.2	86.3	85.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	6.7	5.3	69.9
計	500	88.5	85.6	84.9
平均在院日数（一般病床のみ）		10.7	10.4	10.0

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	92.5
修正医業収支金額（千円）	14,433,616

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,388,946			
1 経常収益	16,373,913			
(1) 医業収益	14,742,481			
入院収益	9,593,493			
外来収益	4,049,563			
診療収入計	13,643,056			
その他医業収益	1,099,425			
(うち他会計負担金)	308,865			
(2) 医業外収益	1,631,432			
(うち国・都道府県補助金)	18,484			
(うち他会計補助・負担金)	645,183			
(うち長期前受金戻入)	877,256			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,033			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,391,785			
2 経常費用	16,382,756			
(1) 医業費用	15,608,106			
職員給与費	8,449,660	57.3	56.1	50.8
材料費	3,273,981	22.2	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,426,200	9.7	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,841,204	12.5	10.9	12.6
減価償却費	1,697,520	11.5	9.3	8.6
経費	2,109,834	14.3	23.1	20.7
(うち委託料)	1,293,662	8.8	11.1	11.4
研究研修費	64,540			
資産減耗費	12,571			
(2) 医業外費用	774,650			
(うち支払利息)	246,226	1.7	1.8	1.6
(3) 特別損失	9,029			
損益				
経常損益	-8,843			
純損益	-2,839			
累積欠損金	1,124,957			
経常収支比率	99.9		97.9	99.3
医業収支比率	94.5		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.8		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.5		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	5.8		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	94.1		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	21,149,175
1 固定資産	17,250,550
(1) 有形固定資産	16,946,061
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	304,489
2 流動資産	3,898,625
(1) 現金及び預金	1,457,896
(2) 未収金及び未収収益	2,292,586
(3) 貸倒引当金（ ）	33,092
(4) 貯蔵品	160,941
3 繰延資産	-
負債合計	20,972,057
1 固定負債	17,417,919
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,387,171
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	744,003
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,047,300
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,431,457
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	458,467
(6) リース債務	43,260
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,056,934
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	506,838
(1) 長期前受金	1,738,164
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,231,326
資本合計	177,118
1 資本金	1,302,075
2 剰余金	-1,124,957
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,124,957
負債・資本合計	21,149,175
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,009,048	954,048
資本勘定繰入	772,888	772,888
計	1,781,936	1,726,936

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	7.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。